

第9回理事会資料

SIIA 2020 年度事業振り返り

SIIA事務局

① 人材育成教育研修部会

(1)「オブジェクト指向設計講座」:リアル開催のため、規模を縮小して静岡大学浜松キャンパスを会場に、8月と9月で計6回を実施中です。本年度は、定員一杯の10名の受講がありました。

(2)会員ニーズセミナー①:「テレワーク」をテーマに、本年度は「ウェビナー」により2回シリーズで開催することになりました。講師は、2回を通じて常葉大学経営学部の小豆川准教授にお願いしています。

初回は、9月4日に「会員ニーズセミナー」を開催し、第2回目は「テレワークでのコミュニケーションを考える(働き方改革編)」をテーマに、会員各社の事例報告も交え、テレワーク課題を議論しながら、互いの悩みや課題の共有を図り、第2回目を11月20日(金)に開催しました。

(3)会員ニーズセミナー②:「ドローンエンジニアになるための技術習得 ～ ドローンの現状と近未来」(講師:静岡理工科大学理工学部 田村博特任講師)と題したセミナーを開催し、ドローンに関する概論とソフトウェア開発技術の現状と将来について情報提供いたします。(2021年1月20日(水)ウェビナーにて開催予定)

(4)RPA 講座(初級編):昨年度を踏襲し、本年度はオンライン講習により来年2月18日～19日に開催を予定しています。

(5)小学生向けプログラミング教室:このイベントはリアルでの開催は難しいとの判断により、10月理事会協議事項で、「無理のない範囲で計画を」とのアドバイスがあり現在検討中です。

(6)高校生向け出張講座:現在「島田商業高校」の和田教頭を通じ、担当の鈴木先生との間で「オンラインによるイベント」の実施に向けて検討中です。

② ビジネス・マッチング部会

(1) 昨年度実施した「Kintone Café」の Ver.2 の開催を目指し、今回は具体的な成果物（アプリ）の制作をテーマにしています。

第 1 回を 11 月 24 日(火)18:30～20:00 で、葵区鷹匠のコワーキングスペース「=ODEN」にて開催し、同時にウェブ上での参加も含め実施しました(参加者 19 名)。現在、ビジネス・マッチング部会内に「SIIA アプリプロジェクト」(メンバー5 名)を立ち上げ、Kintone Caféとも連動して年度内に Kintone Café を 5 回開催し、成果物を完成させることを目標に活動しています。

第 2 回を 12 月 23 日(水)18:30～20:00 で、オンラインで開催し、実際のアプリ作成を始めております。

(2) 本来、隔月開催を予定していた「会員交流会」が、コロナ禍により開催ができないまま半年が過ぎようとしています。そこで、「わが社の一押し」など、会員企業各社の得意技や製品あるいはサービスなどを紹介するコンテンツを作成し、SIIA特設サイトに掲載するとともに、今後会員交流会が復活したときには、そのコンテンツを活かした交流機会を創設する計画を始めております。

③ 人材開拓推進部会

(1) インターンシップ事業：人材確保のためのWebセミナーと並びインターンシップ事業の開催を続けてきました。コロナ禍によりインターンシップの実施も困難に陥る中、学生も企業も就職活動や採用活動に不安を感じております。そこで、学生にも参加してもらい、テレワークの活用を学んでもらうことを目的とした「人材採用と柔軟な働き方に向けたテレワーク活用事例セミナー」を企画し、12月10日(木)ウェビナーを開催しました。

④ 全体事業として

(1) テレワークに関する総括

これまで2回にわたり、人材育成教育研修部会担当によるウェビナー「WITH コロナ時代のテレワーク ～コミュニケーション変革を考える～」企業内コミュニケーションについて情報交流を行いました。また、3回目を人材開拓推進部会の担当により、3名の講師による「人材採用と柔軟な働き方に向けたテレワークの活用事例」のウェビナーを開催し、年度当初に掲げた目標「地域のテレワークはSIIAがリードする」についても一定の成果を挙げられたものと思います。

そこで、部会を超えて連携した本事業を振り返り、「テレワーク」について総括をしたら如何かとの声も上がっていることを受けて、1月14日にオンラインによる「テレワーク総括会議」を開催し、3回のセミナーに直接かかわったスタッフと

講師の皆様とセミナー受講された理事の皆様による同セミナーに対する評価と反省並びに今後のSIIAとしての取り組み課題などについて議論頂きました。

(2) 会員交流サイトの活用に向けて

現在、ビジネス・マッチング部会で制作を検討している「会員交流サイト」は、会員企業各社の「我が社のイチ押し」商品やサービスに関するプレゼンテーションをSIIAウェブサイト上に掲載し、会員同士の相互理解とビジネス活用の機会として活用いただくことを目的としています。

そこで、当初は「テンプレート的」な内容からスタートするものの、今後の活用方法やサイトに掲載するに相応しいコンテンツについて意見を集めたいと思います。

(案)「就職のかんづめ」を参考にウェブ上で各社の紹介を動画でプレゼン展開

- ⇒ 新たに構築するウェブサイトのコンテンツ(各社の「一押し」紹介)と連動
- 浜松30社を紹介サイト構築に1年かかった(発表の順などのルール作りが大事)
- 予算残を次年度に繰り越し「特別枠」で運用したらどうか?
- 予算残を確認しておく ⇒ イベント候補と予算建て